



即時報道用

本田桂子氏 MIGA 長官に就任

過去最高の保証額を記録した前年度を引き継ぐ

ワシントン、2013年7月15日 — 本日、政治的リスクに対し保証を提供する世界銀行グループの機関、多数国間投資保証機関（MIGA: Multilateral Investment Guarantee Agency）の長官として、本田桂子氏が就任した。日本人である本田氏は、設立 25 周年を迎える MIGA の 6 代目長官となる。長官として着任する以前は、マッキンゼー・アンド・カンパニーのディレクターを務め、同社のアジア部門で初の女性シニア・パートナーとして活躍した。

本田氏は、グローバルに業務を展開する官民両セクターの組織での経験が豊富で、銀行、コーポレート・ファイナンス、プライベート・エクイティの分野におけるリーダーとして高い評価を受けている。同氏はまた、小泉政権や過去の内閣において規制改革会議などいくつもの政府委員会で委員などを務めた。さらに、経済同友会の経済連携委員会の副委員長のほか、公益財団法人がん研究会の評議員も歴任した。

「MIGA に加わることができ大変嬉しく思う。MIGA は援助を最も必要としている国々への投資支援でまたしても最大の業績を上げ、本来の役割の強化に努めている。そうした中で、私はこの機会を心から歓迎している」と本田氏は述べた。「貧困撲滅、生活向上、繁栄の共有促進に資するこの重要な業務を今後も推進してゆくこと、それが私のトップ課題だ」

今年、設立 25 周年を迎える MIGA は、グローバルな存在感を高め、内部改革を進めるなど、世界の投資環境に適切に対応できるような態勢を整えてきた。2013 年度（2013 年 6 月 30 日に終了）の新規投資保証は、経済成長と貧困削減を支援する様々なプロジェクトを対象に、過去最高の 28 億ドルに達した。こうしたプロジェクトの多くは、投資受入国を大きく変容させるものと期待される。

###

MIGA は、経済成長の支援、貧困削減、人々の生活向上を実現すべく、新興経済国への外国直接投資の促進を目的に、世界銀行グループの一機関として 1988 年に設立された。この使命を全うするため、MIGA は、投資家や金融機関を対象に政治リスク保険（保証）を提供している。こうしたリスクには、収用、契約不履行、通貨の兌換停止と送金制限、戦争、内乱、政府の債務支払い不履行などが含まれる。

多数国間投資保証機関 世界銀行グループ

1818 H Street, NW, Washington, DC 20433

MIGA コンタクト:

ワシントン: Mallory Saleson, msaleson@worldbank.org 1.202.473.0844
Rebecca Post, rpost@worldbank.org 1.202.473.1964
Cara Santos Pianesi, csantospianesi@worldbank.org 1.202.458.2097
東京: 平井 智子, thirai@worldbank.org +81-3 (3597) 6650

www.miga.org